



大森二中だより

令和3年度 大森二中の合言葉「思いやり」
スローガン 笑顔満開 いつも心に太陽を！

令和3年5月号
大森第二中学校
校長 成清敏治
電話 3762-6456

選択＝生き方 「生き方を磨く」生き方を！

大田区として今月は「早寝・早起き・朝ごはん」月間になっています。言い換えれば、リズム正しく生活しようということです。ついつい、夜遅くまで起きてしまって寝不足で、授業に集中できないことはありませんか。朝ごはんを抜いてしまって、空腹が気になって勉強に力が入らないことはありませんか。

実は人間の身体は、非常に精密にできていて、宇宙の動きがリズム正しいのと同じく、人間もできるだけ毎日リズム正しく過ごすことが、自分の力を最大限に発揮できる条件になります。ある意味、量よりも質が大事です。今一度、自分の生活リズムを見直したり、生活の改善点を見つめてみたりして、充実した生活を心がけましょう。

さて、昨年度からの引き続きの話題といえば、新型コロナウイルス感染症です。もういやというほど、聞き飽きていることだと思います。毎日の感染者数のニュースや政府や東京都の対応が毎日流され続けています。でもその情報に慣れてしまうと、大事な情報を聞き逃してしまい、対応が遅れたり、致命的な間違いを起こしたりすることにもつながります。例えば、最近流行り出している変異株（N501）は、子供が大人より感染しやすいという情報がありますが、最新の知見では、どの年齢であっても感染しやすく、従来株と比較すると、変異株の子供への感染力は強い可能性があるということです。また、マスクの飛沫を飛ばさない効力は7割程度で、隙間などから飛沫は出ていることが、コンピューターの分析で出ています。だからマスク越しに話していても、感染リスクが完全にはないとはいえないわけです。そのような知見を得ることで、どう行動していくかが知識を活用する能力です。知識は行動と結びつかないと意味がありません。

さらに、行動は自身の選択（選び取ること）につながります。選択は生き方そのものです。今年、大森二中の生徒皆さんに考えてもらいたいことは、その「生き方」をどう学んでいくかです。もちろん教科の授業以外、道徳や総合、学級活動や学校行事で様々なことを学んでいきますが、その際にいろんな選択をしていく必要が出てきます。自分で選択する場合や他者と話し合いながら選択する場合、また自分の考えを他者のアドバイスを参考にしながら変えていく場合など、多様な選択パターンがあります。毎日、いろんな選択場面に遭遇しながら、実は自分の生き方を選んでいるというのが現実です。だからこそ、「生き方を磨く」生き方をしていかななくてはなりません。

現代は変化の大きな時代、情報の溢れる時代です。そのダイナミックな波に飲み込まれず、確かな自分自身をもつためには、新たな知識を得ることとその知識を基に行動力をつけ、自分にとって悔いのない選択をしていくことが求められています。毎日が変化の連続。同じ日は1日としてありません。前を向いて、今日も何かを学び取る…そんな毎日を送りましょう。（全校朝礼 5月10日）